



小牧幼稚園 園だより 第397号

2024年 11・12月 クリスマス号

教育目標「神を敬い 人を愛し 平和を作り出す子どもを」

年主題「さあ 漕ぎ出そう 奏でよう」

年聖句 イエスは言われて「私は道であり、真理であり、命であり、私を通らなければ、だれも父のもとに行くことはできない」 ヨハネによる福音書14章4～6節

けやき

2024年のクリスマスを迎える季節となりました。今年も小牧教会では壮大なクリスマスデコレーションをしています。今年のテーマは「博士たちの旅」です。クリスマス物語に登場する博士たち。星占いを仕事に生活していた博士は、救い主イエスのもとへ行こうとする途中、ヘロデ王を尋ねます。ヘロデは自分の立場が逆転されることを恐れ、博士たちにイエスの居場所を教えるよう頼みます。博士たちは星に導かれ、ベツレヘムのイエスのところにたどり着いたとき、「喜びにあふれた」といいます。そして博士たちの宝物である黄金、乳香、没薬をささげて、ヘロデの所へ帰ろうとしましたが、ヘロデの所へ帰るなど夢でお告げがあり、別の道を通って帰りました。博士たちにとって、イエスに出会った出来事が大きく人生を変えたことになりました。それは今までの生き方を変えるという大きな決断だったということです。

わたしも、毎週のようにこどもたちと礼拝をしていく中で、こどもたちがイエスさまに出会い、またそれぞれの歩みが良い方向へと変えられているように思います。特に、このクリスマスの期間というのは、それがよくわかります。聖劇の練習をして、礼拝で歌うこどもたちの声は、イエスさまに出会った博士たちのように、喜びにあふれているように思えて仕方ありません。これからもこどもたちがイエスさまと出会い、すばらしい日々を歩いていくことを、わたしは心から願っています。

2024年の小牧教会でのクリスマス。今年は、4500球のLEDをまとう「ブライト・スター・ツリー」と礼拝堂前面に施された壮大なデコレーションが、皆さまをクリスマスの喜びへいざなってくれます。集うお一人お一人が、あたたかい気持ち、優しい心を与えてくださることでしょう。この機会にイエスさまの誕生の出来事を、教会で一緒にお祝いすることができたら本当に嬉しく思います。

小牧幼稚園に連なるお一人お一人の上に、神さまからのクリスマスの恵みと祝福が豊かにありますように、心よりお祈りします。クリスマスのひと時と新しい年2025年が皆さまにとって素晴らしい時でありますように。 メリークリスマス！

小牧教会 牧師 田中 郷史

☆小牧キリスト教会では、クリスマス礼拝を12月22日(日)午前10時30分から、クリスマス夕礼拝を12月24日(火)午後7時00分から行います。幼稚園隣の教会です。どなたでも参加できますので、こどもたちと一緒にぜひご出席ください。

車は、園舎南園庭に止めることができます。

12・1月給食メニュー

| | | | | |
|-----|----------|-------------|----------|----------|
| 12月 | 3日(火) | デニシュパン | ソーセージ | 果物 |
| | 5日(木) | ミートソーススパゲティ | | 果物 |
| | 6日(金) | 中華飯 | | 果物 |
| | 10日(火) | クロワッサンスティック | 鶏の唐揚げ | 果物 |
| | 12日(木) | けんちん丼 | | 果物 |
| | 13日(金) | 焼きそば | | 果物 |
| | 《17日(火)》 | クリスマス会 | 小牧勤労センター | 》 |
| | 19日(木) | 黒糖クロワッサン | シュトーレン | ソーセージ 果物 |
| | 20日(金) | さつま芋カレー | | 果物 |
| 1月 | 10日(金) | お雑煮風けんちん丼 | | 果物 |
| | 14日(火) | デニシュパン | ソーセージ | 果物 |
| | 16日(木) | 麻婆豆腐ご飯 | | 果物 |
| | 17日(金) | ミートソーススパゲティ | | 果物 |
| | 21日(火) | クロワッサン | 唐揚げ | 果物 |
| | 23日(木) | すき焼きご飯 | | 果物 |
| | 24日(金) | 味噌煮込みうどん | | 果物 |
| | 28日(火) | デニシュパン | ソーセージ | 果物 |
| | 30日(木) | ベーコンピラフ | | 果物 |
| 2月 | 4日(火) | クロワッサン | 手作りコロッケ | 果物 |

*食材により、メニューの変更もあります。

☆バザーの協力ありがとうございました。コロナの影響でしばらくの間、自粛気味に開催していましたが、久しぶりにもどりに戻ったようなバザーを開催できました。そのため卒園生、その家庭にも少しですが声をかけることができ、同窓会のような雰囲気になりました。多くの方から「幼稚園に戻れて嬉しい」と言って頂き、私たちも多くの卒園生に逢えて楽しい一日でした。パッチワークサークルのお店や、卒園生の家庭が起業したチョコレート屋さんの出店や、家庭学級等で味噌作りの指導をして頂いた方も、自家製味噌を持ってお店を開き頂き、売店では卒園生のお手伝いもあり、みんなで作ったバザーとなりました。勿論、父母の会役員や、手作り作品を作って頂いたお母さん、皆様に感謝しています。また、来年が楽しみとなりました。



バザーの収益は、全額良いことのために寄付したいと思います。詳細は後日、報告いたします。